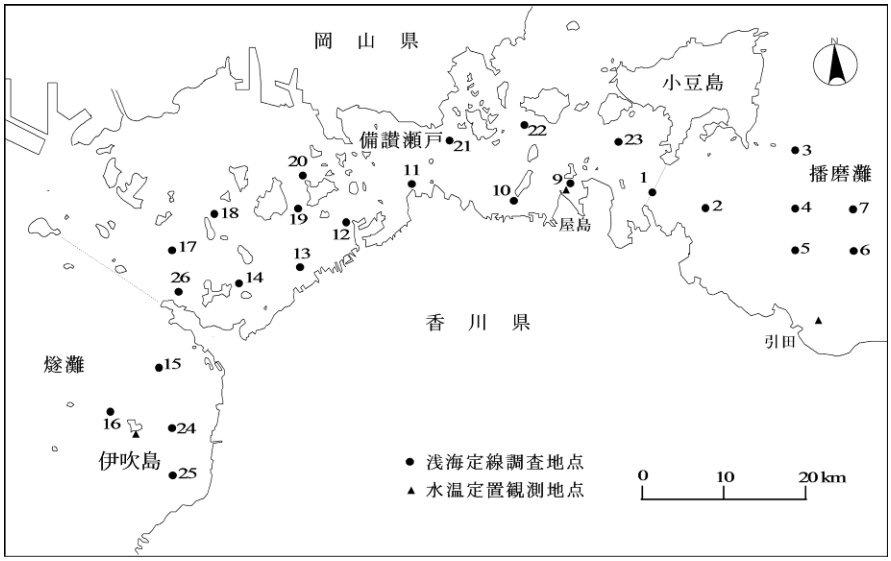
香川県漁海況情報　令和８年２月（R7-11号）

香川県水産試験場

１．海況

１）観測地点



２）浅海定線調査

(1)調査日

令和８年２月４日（播磨灘），２月３日（備讃瀬戸，燧灘）

(2)水質概況

平年と比較すると，水温は「平年並み」から「やや高め」，塩分は「やや高め」から「かなり高め」，透明度は「やや低め」から「かなり高め」，溶存酸素は「平年並み」であった。

2月

		水　温（℃）			塩　分（PSU）			透明度	溶存酸素(ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層	(m)	表層	底層
播磨灘	7地点平均値	9.7	9.7	9.7	33.3	33.3	33.3	9.6	6.46	6.35
	平年値	9.5	9.5	9.5	32.5	32.5	32.6	9.6	6.32	6.25
	平年偏差	0.2	0.2	0.1	0.8	0.8	0.8	0.0	0.14	0.10
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.9	0.6	0.6	0.6	2.4	0.34	0.54
	状　況	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	9.8	9.8	9.8	33.5	33.5	33.5	5.3	6.45	6.44
	平年値	9.5	9.5	9.5	32.7	32.8	32.8	6.4	6.35	6.36
	平年偏差	0.3	0.2	0.2	0.7	0.7	0.7	-1.1	0.10	0.08
	標準偏差(σ)	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	1.7	0.33	0.33
	状　況	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	やや高め	やや高め	やや低め	平年並み	平年並み
燧灘	4地点平均値	10.7	10.6	10.6	33.6	33.6	33.6	12.0	6.36	6.36
	平年値	10.1	10.1	10.2	32.9	33.0	33.0	8.2	6.44	6.20
	平年偏差	0.6	0.5	0.4	0.7	0.6	0.6	3.9	-0.08	0.16
	標準偏差(σ)	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	2.4	0.38	1.06
	状　況	やや高め	やや高め	平年並み	かなり高め	やや高め	やや高め	かなり高め	平年並み	平年並み

平年偏差＝平均値－平年値

【平年値の算出期間】

平成３年（1991）１月～令和２年（2020）12月（水温は，毎月１日の値に補正）

平年並み　　０σ≦平年偏差＜0.6σ　（σ：標準偏差）

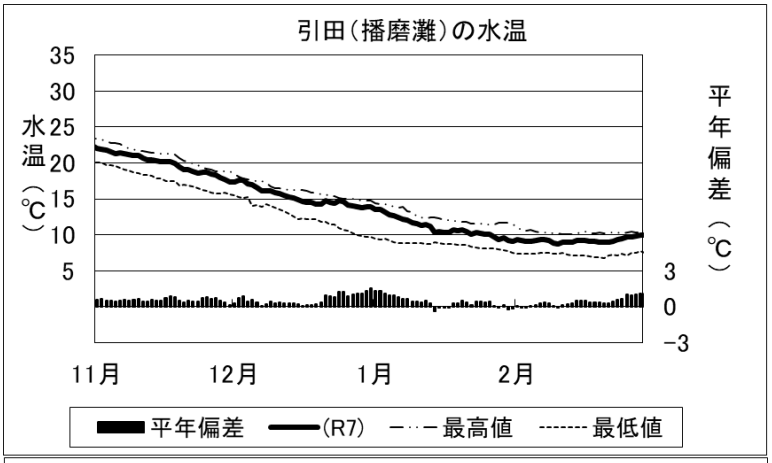
やや高め（やや低め）　0.6σ≦平年偏差＜1.3σ

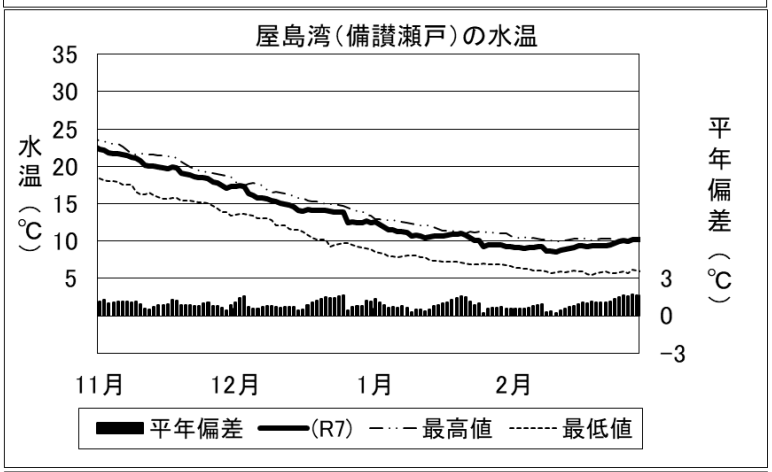
かなり高め（かなり低め）　1.3σ≦平年偏差＜2.0σ

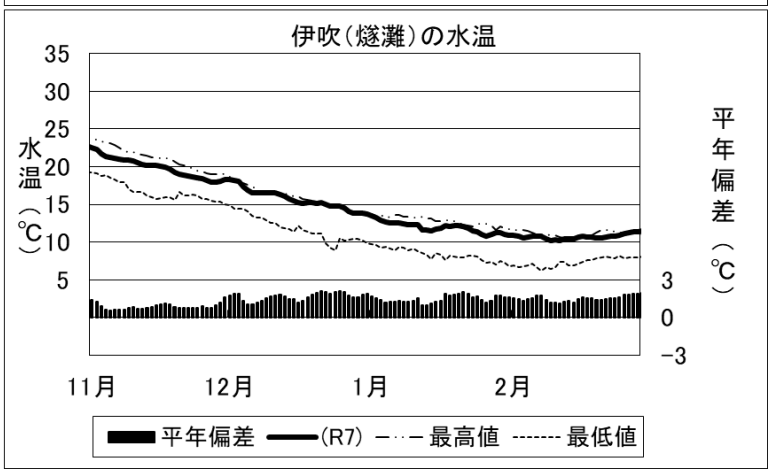
著しく高め（著しく低め）　2.0σ≦平年偏差

３）定置観測（水温）

・播磨灘（引田）
　11 月～翌 1 月は、概ね「平年並み」から「やや高め」で推移した。2 月は「平年並み」であった。
・備讃瀬戸（屋島）
　11 月～翌 1 月は、概ね「やや高め」で推移した。2 月は「やや高め」であった。
・燧灘（伊吹）
　11 月～翌 1 月は、概ね「やや高め」で推移した。2 月は「かなり高め」であった。







＊燧灘の水温は、平成 31 年 4 月 1 日から伊吹島地先で測定しているが、それ以前は大浜地先で測定していたことから、平年値の算出には両地先におけるデータを使用している。
＊平年値の算出期間　引田・伊吹：平成元（1989）～令和 6（2024）年、屋島：昭和 50（1975）～令和 6（2024）年

４）赤潮（2 月）

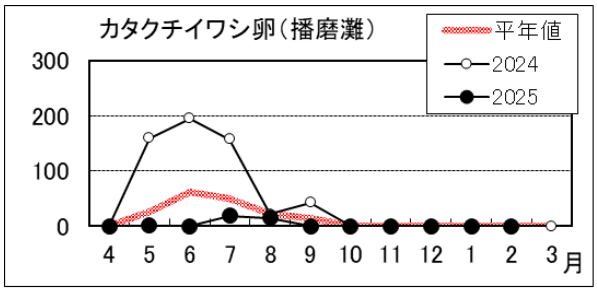
播 磨 灘：発生なし
備讃瀬戸：発生なし
燧　　灘：発生なし

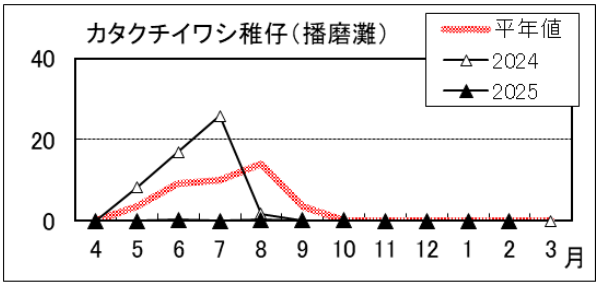
５）卵稚仔

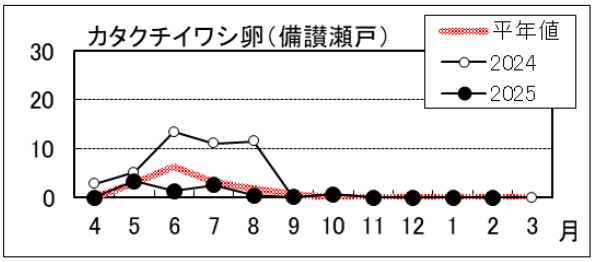
調査日：令和 7 年 2 月 3 日（備讃瀬戸，燧灘），2 月 4 日（播磨灘）
出現量（個･尾／曳網）

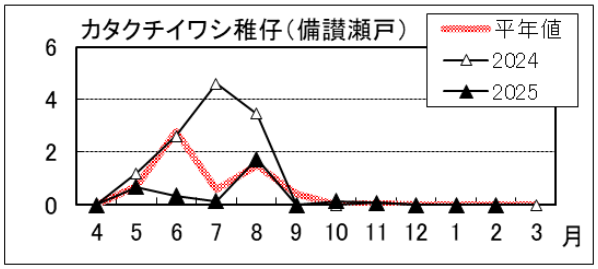
		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0		
	対平年(%)	－	－	－	0.0		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.2		
	対平年(%)	－	－	－	0.0		
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.6		
	対平年(%)	－	－	－	0.0		
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.2		
	対平年(%)	－	－	－	0.0		

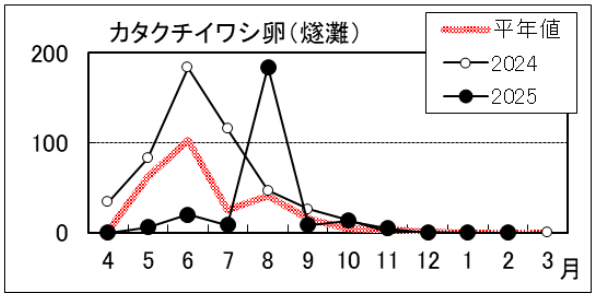
－：平年値が 0 の場合を示す。（その他の魚類については平年値がない。）
平年値の算出期間
カタクチイワシ：昭和 55（1980）年度～令和 6（2024）年度
マイワシ：平成 6（1994）年度～令和 6（2024）年度
＊マイワシの卵・稚仔は，平成 14 年度以降，確認されていない。
＊イカナゴの卵は，沈性弱粘着卵のため，プランクトンネットではほとんど採集されない。

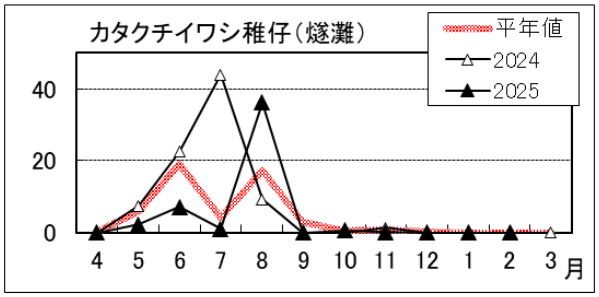








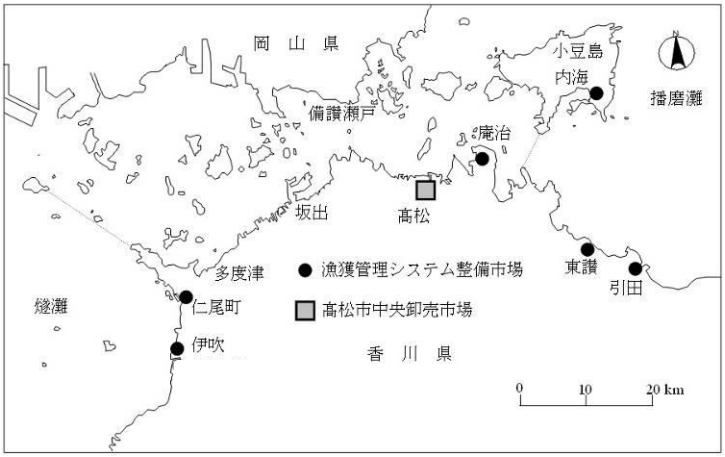




２．漁況

１）主要魚種の漁獲動向

次の地図に示す市場から収集した情報に基づいて漁獲動向を整理した。



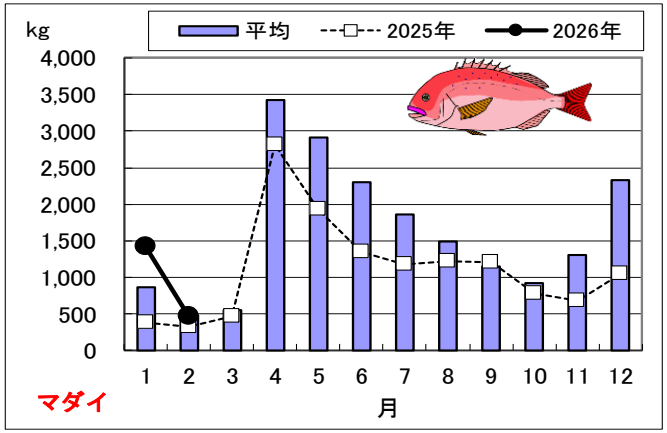
過去 10 ヶ年平均値と比較した海域別魚種別漁獲動向

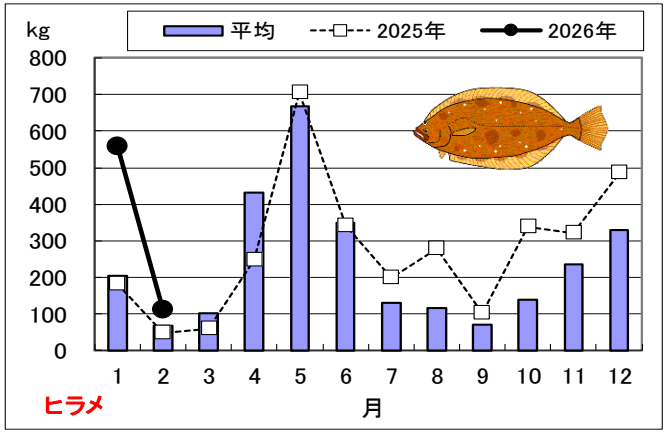
令和8年2月 の漁獲動向	播 磨 灘 （引田＋東讃＋内海）	備讃瀬戸 （庵治）	燧　灘 （仁尾町+伊吹）
マダイ	―	―	―
ヒラメ	↑	―	↘
ガザミ	↘	↑↑	―
小エビ類	↗	↘	↘
マダコ	↓	↓	↓
マアナゴ	↓	↓	↓
ウシノシタ類	―	―	↘
メイタガレイ	↓	↓	↓
クルマエビ	↘	↘	↑↑

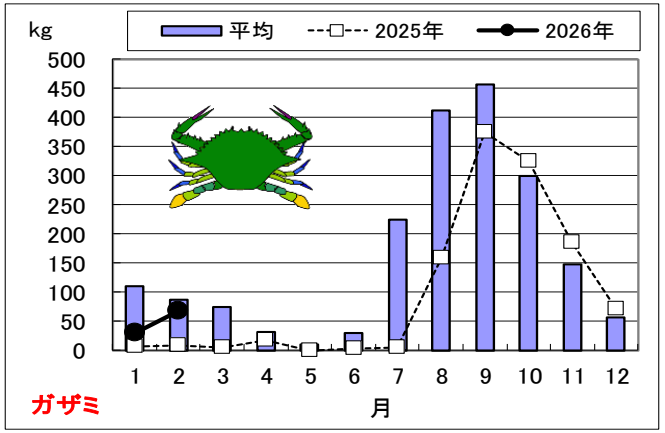
過去10ヶ年 平均値比	≧200%	200%＞ ≧160%	160%＞ ≧120%	120%＞ ≧80%	80%＞ ≧40%	40%＞ ≧ 0%
判　定	著しく 多い	かなり 多い	多い	平年並み	少ない	かなり 少ない
表　示	↑↑	↑	↗	―	↘	↓

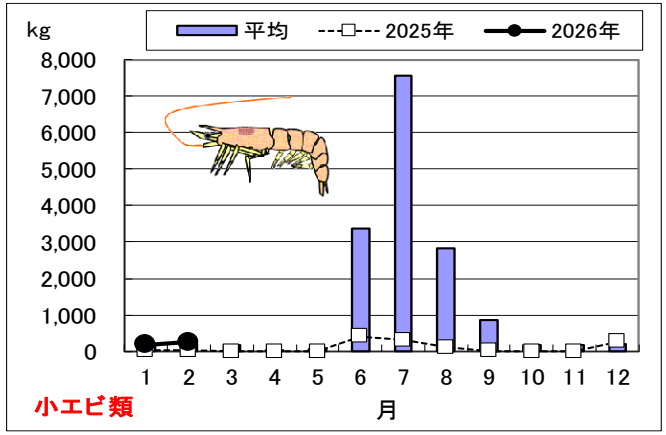
播磨灘（引田＋東讃＋内海）　ＴＡＣシステムデータより

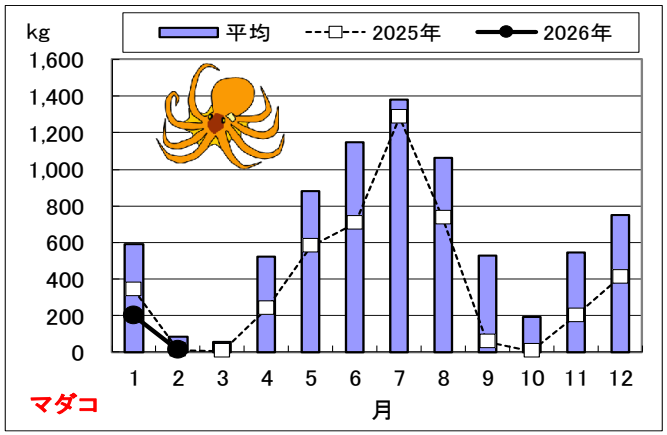
平均値は、2016年から2025年の10年間の平均。

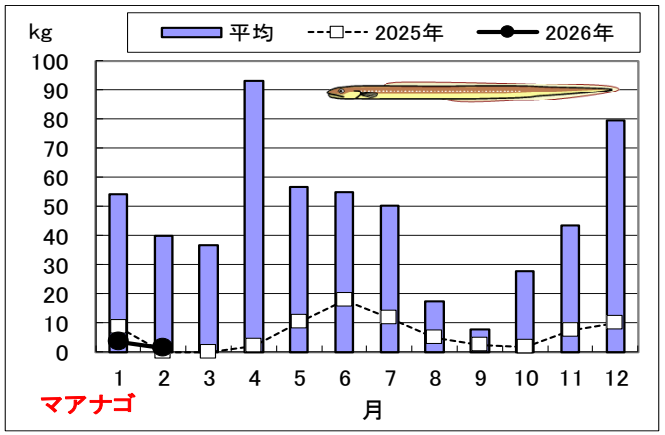


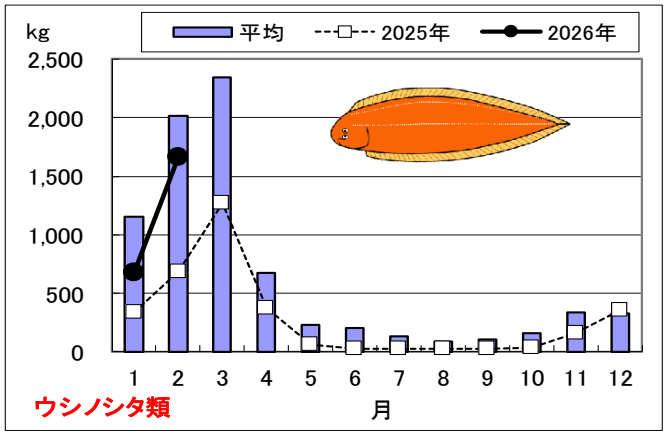


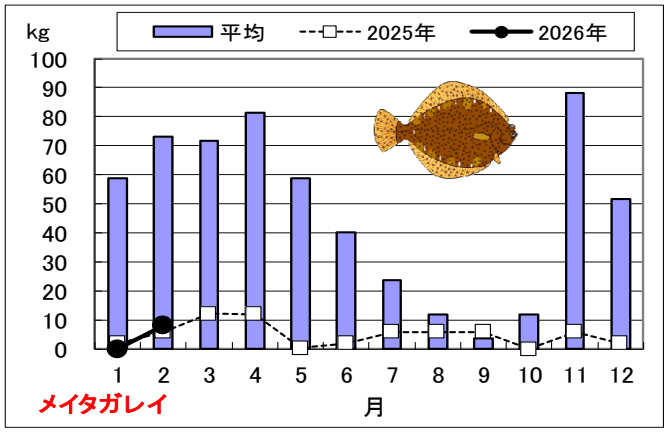


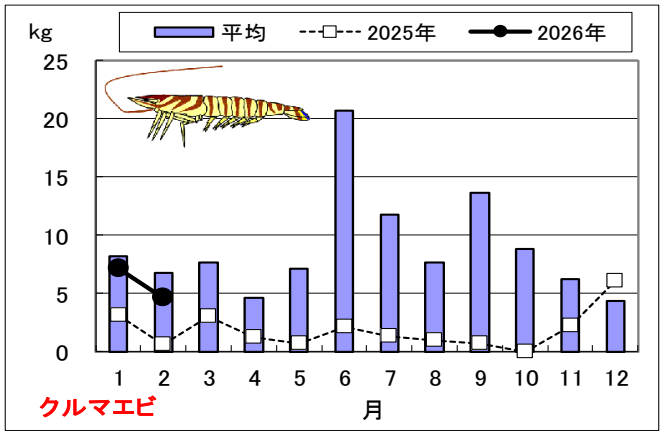






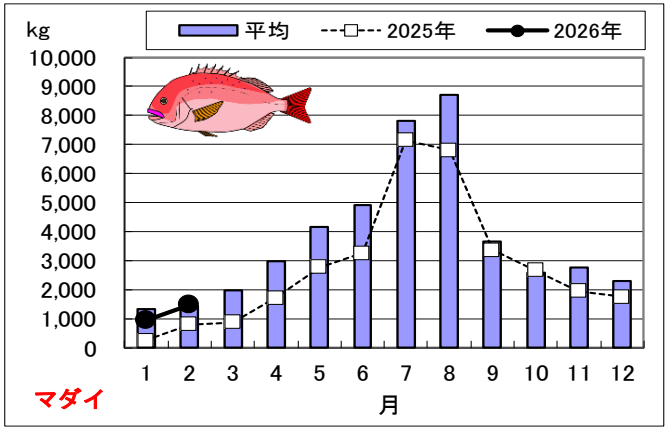


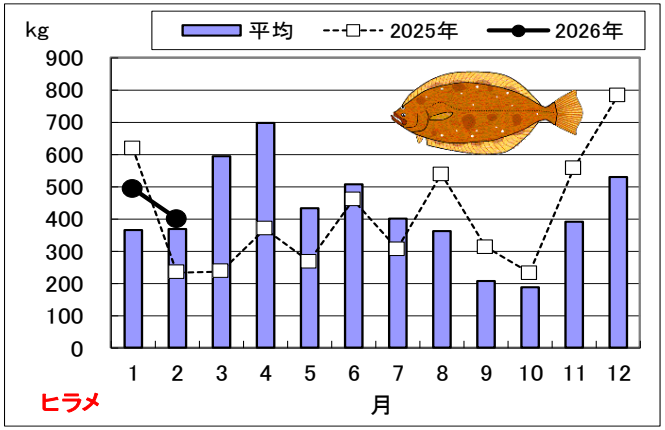


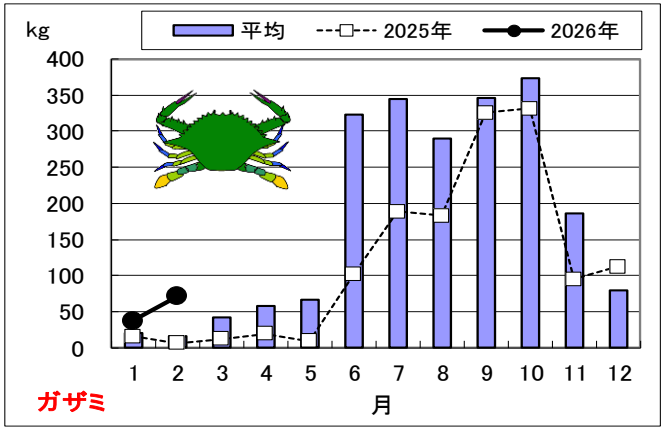


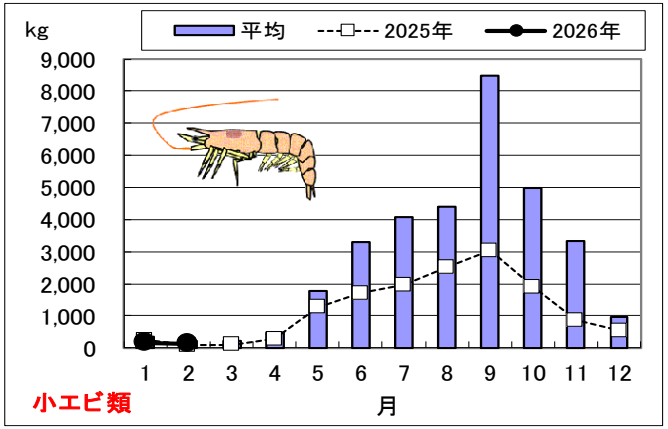
備讃瀬戸（庵治）　ＴＡＣシステムデータより

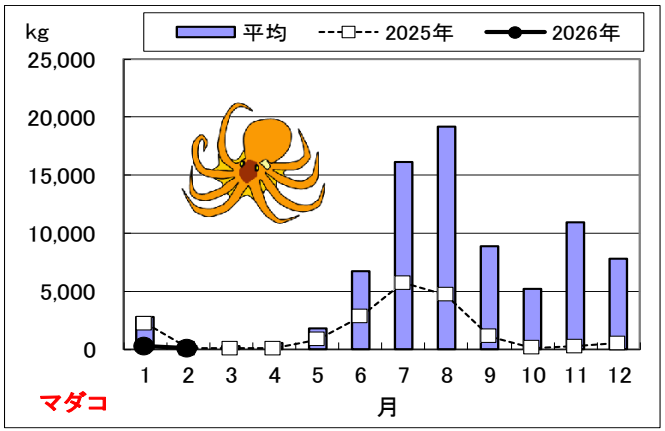
平均値は、2016年から2025年の10年間の平均。

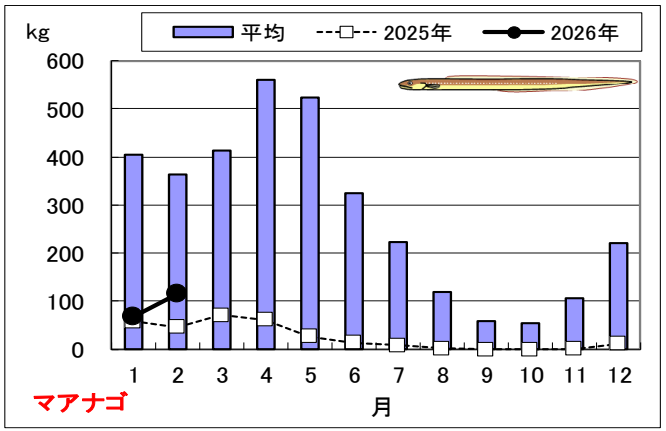


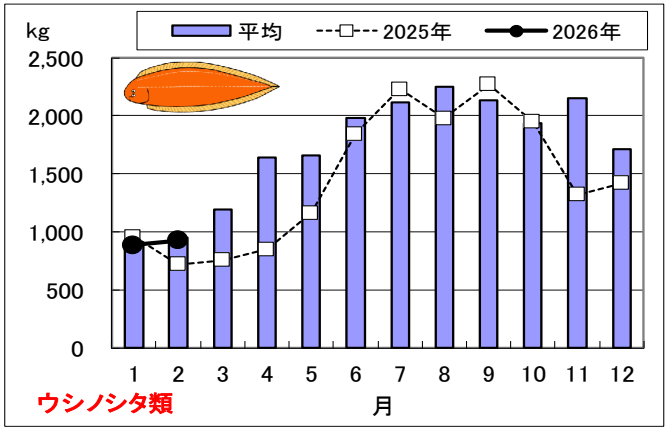


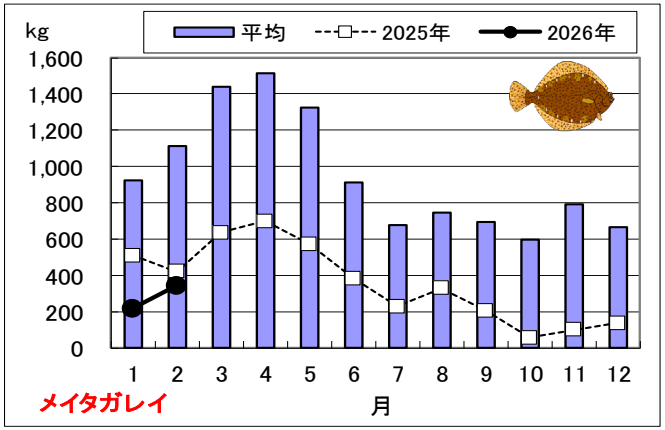


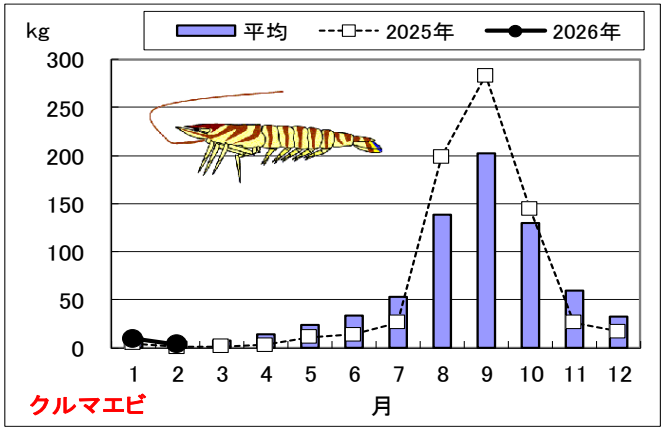






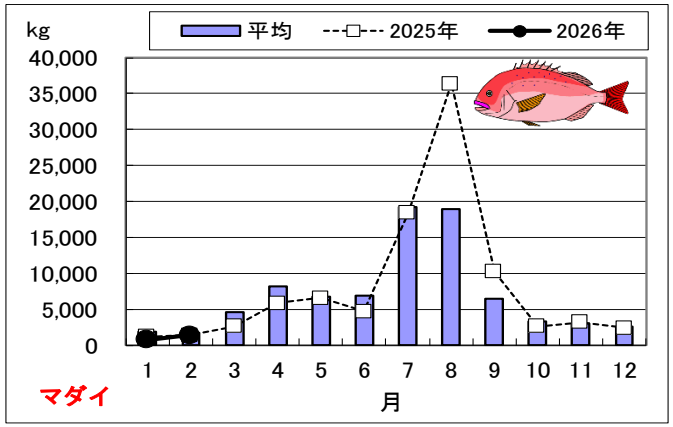


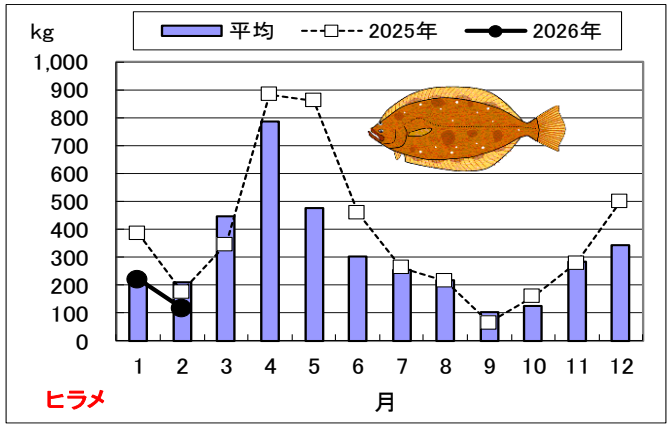


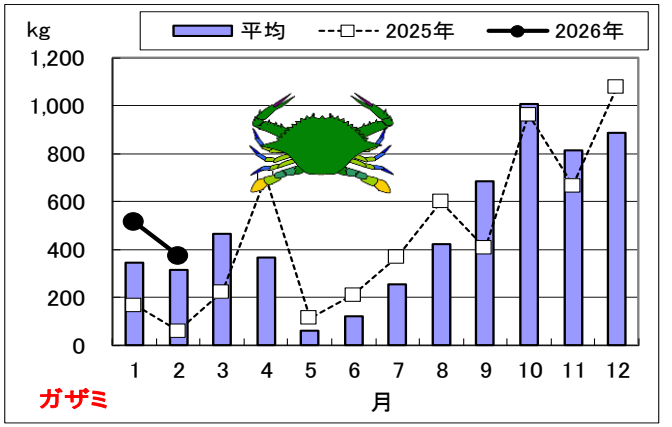


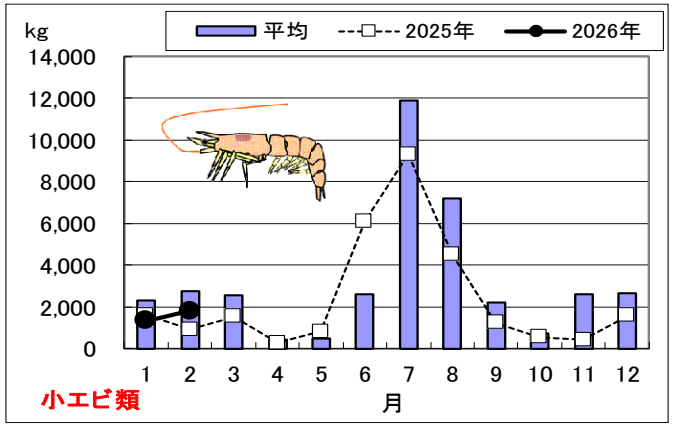
燧灘（三豊市＋伊吹）　ＴＡＣシステムデータより

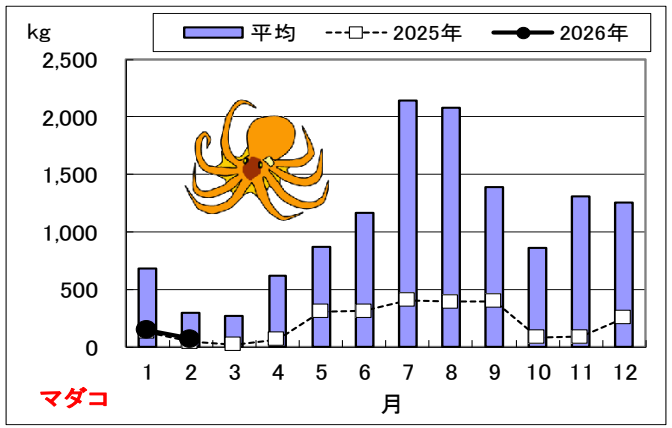
平均値は、2016年から2025年の10年間の平均。

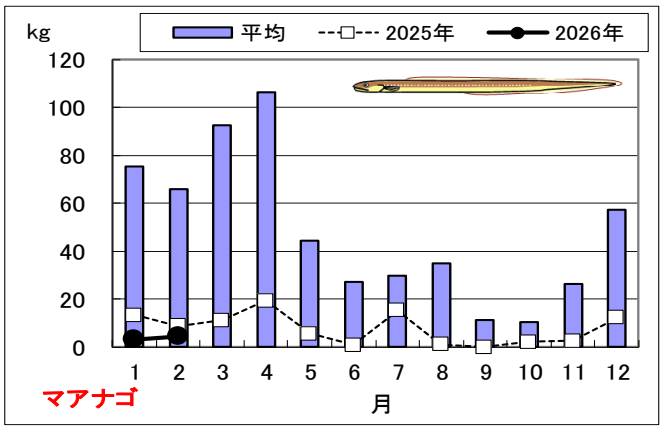


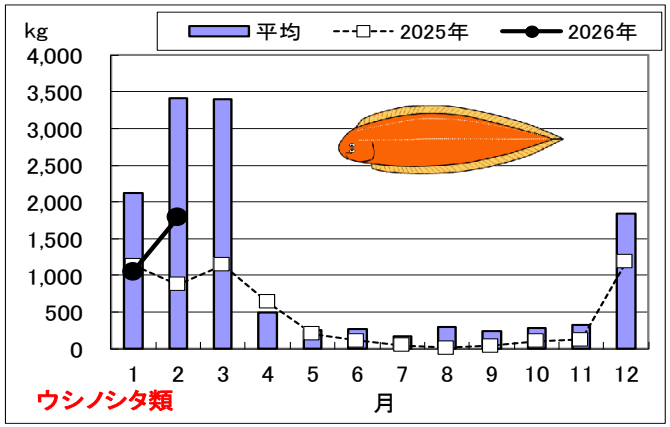


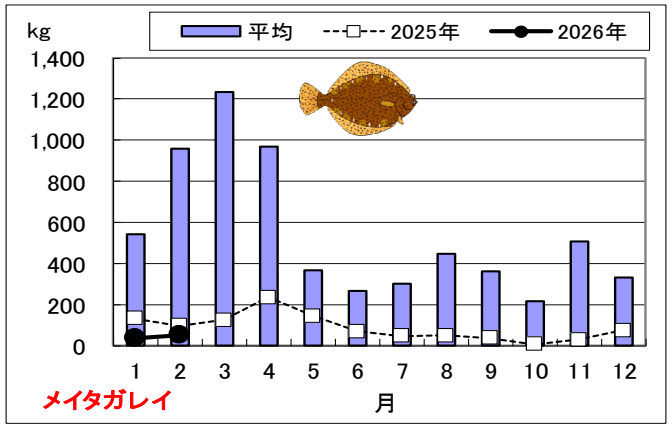


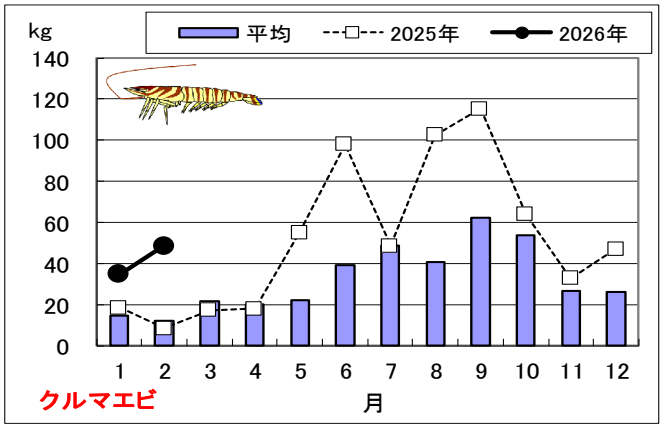












高松市中央卸売市場（県内産鮮魚：東讃・小豆・中讃・三豊地区からも入荷あり）　高松市ＨＰより

平均値は、2016年から2025年の10年間の平均。